

## 平成19年度「OB総会」および「懇親会」を開催!

神戸大学ラグビー部「OB会年次総会」および「懇親会」は、例年、4月29日(祝日)に開催していましたが、今年度は三商大戦の試合日程の都合上、4月30日(月曜)六甲台キャンパスにおいて、35名を超える会員出席のもと、事務局運営・担当理事・吉川邦英氏が議事進行役を務め、会長・子安武氏の挨拶を皮切りに開催された。

総会の議案は、①前年度の決算報告、②今年度の予算の承認、③役員異動(一部)の承認、④名簿の新刊発行の承認であったが、全員一致でもって、原案通り、可決・承認された。

引き続き、アカデミア館3F「さくら」において懇親会を開催した。席上、新監督の多々見道雄氏(S35卒)

から就任の挨拶並びに抱負の披露などがあった。コーチ陣を代表して出向井氏からも挨拶があり、全面的なサポートを表明された。

また、今年度から東京支部長に就任された三島忠一氏(S38卒)から就任挨拶があり、来春に予定されている三商大戦、東京海洋大戦への現役遠征に対し、同支部からの全面的支援を表明された。

現役からは、今年度の目標を富安主将が力強く表明し、新入部員を紹介した。

また、総会に先んじて恒例のOB戦も挙行され、新入部員も出場して、和気藹々のなか、随所に好プレーを展開した。

### 平成18年度「決算報告」

〈収入の部〉 (H.18.4.1 ~ H19.3.31) (単位:円)

項目	予算	実績
1. 前年度繰越	506,768	506,768
2. 会費 (平成19年度前払い会費)	3,000,000	2,657,000
3. 雑収入	10,000	8,072
収入計	3,516,768	3,181,840

### 〈支出の部〉

項目	予算	実績
1. 現役補助	1,000,000	1,000,000
2. 現役ユニフォーム購入	250,000	250,000
3. 三商大戦補助	50,000	50,000
4. 総会運営費	30,000	36,000
5. 監督・コーチ活動費補助	250,000	248,425
6. 新入部員獲得・勧誘費補助	200,000	186,064
7. クラブ運営費	180,000	146,390
8. 会報作成費	300,000	243,982
9. 自動振込手数料等	50,000	58,620
10. OBチーム活動費	30,000	0
11. 東京支部運営費	15,000	0
12. 会議費	30,000	8,030
13. 名簿作成費	300,000	0
14. 予備費	100,000	0
15. 次期繰越	731,768	954,329
合計	3,516,768	3,181,840

### 〈次期繰越内訳〉

項目	金額	現金・銀行預金
現預金	799,327	
ネクタイ・エンブレム在庫	114,000	
事務局預かり金	41,002	
計	954,329	

会計担当: 岡田 功 (S62卒)

会計監査: 森内 敏晴 (S56卒)

2007年4月16日監査実施

### 平成19年度「予算」

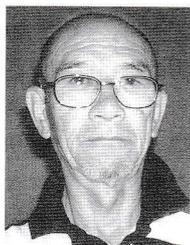
〈収入の部〉 (H.19.4.1 ~ H20.3.31) (単位:円)

項目	予算	備考
1. 前期繰越	954,329	
2. 会費	3,000,000	1万円/口(寄付含む)
3. 雑収入	5,000	利息, ネクタイ販売益
収入計	3,959,329	

### 〈支出の部〉

項目	予算	備考
1. 現役補助	1,000,000	
2. 現役ユニフォーム購入	0	
3. 三商大+東京海洋大定期戦補助	50,000	関西での開催
4. 総会運営費	40,000	4/29総会の費用
5. 監督・コーチ活動費補助	250,000	合宿・試合交通費・宿泊費補助
6. 新入部員獲得・勧誘費補助	500,000	地方高校訪問費用等
7. クラブ運営費	180,000	事務局費用・慶弔費等
8. 会報作成費	300,000	凌霜ラガー印刷費等
9. 自動振込手数料等	60,000	振込費用, 自動引落とし費用
10. OBチーム活動費	30,000	
11. 東京支部運営費	15,000	幹事会, 総会費用等
12. 会議費	30,000	理事会・学年幹事会費用等
13. 名簿作成費	300,000	
14. 予備費	100,000	
15. 次期繰越	1,104,329	
支出計	3,959,329	

## 監督に就任して



監督 多々見 道雄 (S35卒)

昨年暮れに子安会長・山口副会長から、前監督が体調を崩されたので後を引き受けて欲しいとの要請がありました。仕事もラグビー協会の役員も引退し、第二の人生設計をスタートさせていたことや年齢のことなど、自信が持てなかったのが年末年始は悩みました。小学生や中学生のラグビー指導には一応の経験もあり自信もありますが、大学生の指導には経験が無かったので学生諸君の期待に応えることが出来るか、自問しました。自分よりもっと若いエネルギー溢れた方が監督をされる方が良いのではないかと自問自答している内に、眠っていたラグビーに対する情熱が少しずつ湧いて来ました。そのうえ、OB会からの全面的サポート、飛弾コーチはじめ教え子でもある出向井コーチ、松前コーチも積極的に支援して下さる由、確認することが出来て、微力ながらお引き受けする決断をいたしました。

1月18日、久しぶりに六甲台グラウンドで練習を見る。真面目で然もひたむきな練習に希望を感じる。もう既に主将などリーダーも決まっています、今年のチーム・スローガンが「リベンジ」であること、目標はAリーグとの入替え戦に置いているとのことだった。数回練習に参加してみて、怪我で満足に練習できない学生が多いこと、スキル・レベルに差が大きいこと、全体として基礎基本が出来ていないことに危機感を持った。コーチ陣・チームリーダーとも相談し、1月～3月の間は徹底して基礎基本の練習、持久力の向上を重点にすることとする。

4月3日、理事会にて正式に監督の承認を受ける。前後して新入生の勧誘に全力を尽くす。候補者30名ほど居たが、3回生に編入した者を含め、入部したのは9名に留まった。入部しなかった人は、何らかの理由でバーンアウトしてしまっている。ただ1回生には、センスの良い者が多く楽しみである。今後のことを考えると、今まで以上にリクルートが必要と思われる。協会での人脈を利用して勧誘活動を幅広く、積極的にするつもりである。学生にとって魅力あるラグビー部とは何かと言えば、高いレベルのチームでプレーしたいことが充実した楽しい部活動だと思われる。そのために全力を尽くしたい。また、コーチ陣と話をしている、毎年良い選手が入部するのだが伸び悩むケースがあるとのこと。今後、全員にモチベーションを高く持ち続けさせるかがポイントとなる。いま一つは、底辺のレベルアップを図り、チーム内のポジション争いを起こさせることも重要と考えている。

3月の下旬から数チームと合同練習・練習ゲーム

を組み、神戸製鋼の現役に指導を受ける。4月下旬から三商大戦・東京海洋大戦・近畿国立大会などの公式戦に怪我人を除く全員を出場させ、選手の特性を見極める。

春からの練習の成果が少しずつ現われては来ているが、ボディコントロール、スクラムの姿勢、パスのタイミング、玉ぎわのスピードなど、個人的な課題も多い。6月に入れば、今年のチームビジョン・戦術・戦法を決め、秋のリーグを睨み、夏合宿で見通しを立てたい。

4月授業が始まってからの練習スケジュールは、概ね日曜：ゲーム、月曜：オフ、火曜：六甲台 G11:00～、水曜：深江 G17:30～、木曜：グループ別筋トレ(随時)、金曜：深江 G17:30～、土曜：六甲台 G11:00～または神鋼・灘浜 G10:00～、が基本パターン。問題は火曜日で、授業優先のためメンバーが揃わない。ほぼ全員が集結できるのは、水・金・土の3日間のみ。従って、一人一人が健康管理、栄養管理を含め、ラグビー中心の学生生活を要求している。諸先輩におかれましては、グラウンドに足を運んで頂き、プレーは勿論、ラグビー生活のご指導ください。また、ゲームなど見て戴いたとき、お気づきの点を監督にアドバイス下さい。

今年度の夏合宿は、8月13日から菅平で実施しますので、日程を調整して頂いてご参加下されば幸いです。今年から前期テストの最終日が8月7日になり、合宿前の練習を2部練にすることを検討している。

最後に、女子マネジャー達の献身的な働きに感謝しなければならないと思う。練習や試合前のテーピング、各種ジャージの管理・修理、部費等の会計処理、各種試合記録、練習中の補給、或いはグラウンドの散水等、影に日向にサポートして呉れている。以上、監督としての決意と、この数ヶ月で感じたこと、考えていることを述べました。

OB諸兄の積極的な応援と現役への激励を期待しています。ご意見、ご提言、情報がありましたら下記メールまでお願いいたします。

パソコン・Mail Address → [tatami@bca.bai.ne.jp](mailto:tatami@bca.bai.ne.jp)

携帯電話・Mail Address → [tata0124@ezweb.ne.jp](mailto:tata0124@ezweb.ne.jp)

## 神戸大学ラグビー部 OB 会役員

(平成17年～19年度)

顧問	太田 奎吾	S27 卒
	山本 泰督	S29 卒
	丹羽 正	
	定兼 廣行	元神戸商船大ラグビー部部長
会長	子安 武	S29 卒
副会長	山口 秀夫	S36 卒
理事	野川 寛人	S33 卒 (S30～33年次)
	野村 康治	S34 卒 (S34～37年次)

理事	岡田 輝久	S41 卒	(S38 ~ 41 年次)
	野中 克己	S44 卒	(S42 ~ 45 年次)
	並河 寛	S47 卒	(S46 ~ 49 年次)
	河野 雄造	S52 卒	(S50 ~ 53 年次)
	天知 吾郎	S57 卒	(S54 ~ 57 年次)
	三森 啓章	S59 卒	(S58 ~ 61 年次)
	北濱 敏孝	S63 卒	(S62 ~ H2 年次)
	堀口 祐司	H 3 卒	(H3 ~ 6 年次)
	堀 祐介	H 7 卒	(H7 ~ 10 年次)
	赤澤 栄信	H11 卒	(H11 ~ 14 年次)
	西口 重蔵	S35 卒	(神戸商船大学)
	多々見道雄	S35 卒	(現役監督兼協会担当)
	千歳 和秀	S37 卒	(広報担当)
	三島 忠一	S38 卒	(東京支部長)
	吉川 邦英	S51 卒	(事務局運営担当)
	岡田 功	S62 卒	(会計担当)
監事	森内 敏晴	S56 卒	
副監事	植木 心一	S63 卒	

試合が進められ、その俣、終了した。三商大戦に優勝できたが色々と課題が見えた試合だった。

### 東京海洋大学・定期戦も連覇!

旧神戸商船大学と旧東京商船大学との歴史ある定期戦がそれぞれ神戸大学と東京海洋大学に引き継がれ開催された。神戸大学は海事科学部在籍の選手を中心にチームを編成し、試合に臨んだ。

5月6日(日) 12:00 K.O. (神戸大・深江 G)

○神戸大学 22 - 15 東京海洋大学

前 5 - 15

後 17 - 0

計 22 - 15

#### 【戦評】

試合前から強い雨に降られ、最悪のコンディションの中での試合となった。前半、神戸大学はBKを使い、展開する戦術に出たが、ミスが目立ち、相手に付け込まれ、リードされて前半を折り返す。後半はコンディションを考慮しFWのモールで攻める戦術に変えた。FWの自力に勝る神戸大学がモールで逆転し、そのまま逃げ切って勝利を収めた。

### 第78回三商大定期戦を連覇!

主務 豊島 慶雄

鼎立(3校による)の定期戦では、国内で一番古いと云われる伝統あるゲーム。幹事校が大阪市大で開催された。力量に勝る神戸大学は、終始押し気味にゲームを進め、危なげなく勝利し優勝を飾った。

4月29日(祝) 13:00 K.O. (花園Ⅱ G)

○神戸大学 36 - 10 大阪市大

前 17 - 5

後 19 - 5

計 36 - 10

#### 【戦評】

前半開始早々にトライを取り、このまま波に乗り「いける」かと思われたが、前半終わりと後半始めにトライを奪われ大阪市大に流れが傾いたが、神戸大学の繋ぐプレーで流れを引き戻し勝利を収めた。気の緩みを相手に付け込まれ、トライを取られたので次の試合への新たな課題が見つかった試合でもあった。

5月3日(祝) 12:00 K.O. (花園Ⅱ G)

○神戸大学 43 - 14 一橋大

前 36 - 0

後 7 - 14

計 43 - 14

#### 【戦評】

前半はフルバックの活躍などがあり神戸大学は終始ゲームを支配し続け、36-0という形で折り返せた。然し、後半に入ると、大阪市大戦と同様、気の緩みが出たのか、中盤から一橋大のペースで

### 第45回近畿地区国立大学・体育大会は優勝!

主務 豊島 慶雄

昨今、本大会はシード校である大阪教育大学、京都大学及び神戸大学が雌雄を競い合っております。今年度は、当番校の京都大が2回戦で大教大にスコア12対36にて敗退したため、決勝戦は神戸大学VS大阪教育大の対戦となりました。

5月13日(日) 16:00 K.O. (京都大・黄檗 G)

○神戸大学 81 - 0 和歌山大学 第2回戦

前 48 - 0

後 33 - 0

計 81 - 0

#### 【戦評】

近国体初戦だったが、この試合ではバックスの活躍が目立っていた。相手をノートライに押さえることも出来、まずまずの初戦であった。

5月20日(日) 14:30 K.O. (京都大・黄檗 G)

○神戸大学 74 - 0 滋賀大学 準決勝戦

前 29 - 0

後 45 - 0

計 74 - 0

#### 【戦評】

この試合では、フォワードが前試合では見せなかったモールなどのセットプレーで試合を終始押し気味に進めた。この試合も相手を完封に抑え、気持ちよく決勝戦を向かえられる運びとなった。

5月27日(日)14:30 K.O.(京都大・黄檗G)

○神戸大学21 - 7 大阪教育大学 決勝戦

前	21	-	0
後	0	-	7
計	21	-	7

## 【戦評】

前半、フォワードのモールで3トライを奪い、リードして前半を終えた。そこからもう一度集中し直し、そのまま逃げ切り、試合終了を迎えて、3年ぶりの優勝を果たした。

春季練習試合の結果報告
-------------

主務 豊島 慶雄

3月11日(日)10:30 K.O.(神鋼・灘浜G)

△神戸大学17 - 17NGK(日本特殊陶業)

前	12	-	0
後	5	-	17
計	17	-	17

## 【戦評】

神戸製鋼・灘浜グラウンドで合宿中の鹿児島・NGKの胸を借り、練習試合を行なった。前半は一本目がリードしたが、後半には2本目が追いつかれ、引き分けとなった。

4月1日(日)10:30 K.O.(京都大・黄檗G)

●神戸大学17 - 22 京都大学

前	12	-	5
後	5	-	17
計	17	-	22

## 【戦評】

前半早々に先制トライし、リードした。後半は一進一退の攻防を続けていたが、最後に京大にトライを許し、敗れてしまった。今季の課題である後半の弱さが最後に出てしまった。

4月15日(日)11:00 K.O.(深江G)

○神戸大学21 - 14 神戸大学・医学部

前	7	-	7
後	14	-	7
計	21	-	14

## 【戦評】

前半ははまりが悪く、同点で折り返し、後半の中盤まで、なかなかトライできず、苛立たしい展開だったが、18分、21分とトライを重ねリードした。しかし、終了間際にトライを許し、試合終了となった。

4月22日(日)10:00 K.O.(関西大・千里G)

●神戸大学14 - 22 関西大学

前	7	-	0
後	7	-	22
計	14	-	22

## 【戦評】

前半守備も堅く、相手をノートライに押さえ、リードして終えたが、後半今季の課題である後半の弱さがでたのか、4トライされ逆転負けした。今年初めての私立相手に、私立のコンタクトの差を感じた試合であった。

6月17日(日)10:30 K.O.(花園ⅢG)

△神戸大学26 - 26 大阪教員団

前	21	-	19
後	5	-	7
計	26	-	26

## 【戦評】

麻疹休み明けの最初の試合だったので、大阪教育大戦のときのような激しさが見られなかった。社会人チームのコンタクトの強さ、上手さを体感し、自分たちに足りないものを感じた試合だった。

6月24日(日)11:00 K.O.(深江G)

●神戸大学5 - 24 大阪産業大学

1本目	0	-	5
2本目	5	-	7
3本目	0	-	12
計	5	-	24

## 【戦評】

かなりの雨が降りしきる中での試合だった。1本目は、サイドディフェンスで粘り、相手を1トライに押さえたがトライを取れずに終わった。2本目は両校とも1トライずつ取り合い終えた。3本目は相手の選手層の厚さを思い知らされた。しかし、この試合ではディフェンス面で光るプレーが多くあった。

7月1日(日)10:00 K.O.(深江G)

○神戸大学38 - 7 神戸高専

前	12	-	0
後	26	-	7
計	38	-	7

## 【戦評】

春シーズンの最終戦であったが、前半は相手の気迫に圧倒され、2トライに抑えられた。後半気分を一新し攻め続けたが、終了直前にトライをされてしまった。この試合は相手の気迫が我々の気迫より、上回っていたように思われた。

## 今年の抱負



### 主将 富安 貴弘

今年度主将を務めさせていただきます富安貴弘です。チームの目標は昨年に引き続き飽くまでAリーグとの入れ替え戦に出場することです。これがどれほど厳しいことか判っておりますが、私達の目指すところはここです。これが目標だけで終わらぬよう実現できるよう、監督・コーチの指導を受けながら、選手・マネージャーとチーム一丸となって本気で頑張っております。

また、私は神戸大学体育会ラグビー部をどのチームよりも気持ちの入った、気持ち全面に出たチームにしたいと思っております。この気持ちという面では誇りに思えるようなチームにします。これからもご支援よろしくお願ひします。



### 副主将 芝野 大樹

本年度副キャプテンを務めます芝野大樹です。ここ数年リーグでの成績は奮いませんでしたが、今年こそは入学以来一度も果たした事のない私立撃破、そして上位リーグとの入れ替え戦を目指し、毎日、粉骨砕身頑張っています。今年は新監督に多々見監督を迎え、もう一度基礎の部分に立ち返り集中力とミスの少ない芯の強いチームを目指しています。また、フォワードの一員としてフォワードリーダー・筋トレリーダーと連携して、体格に勝る私立に負けないようなスクラム、モールを作っていきます。そして秋には今年のテーマであるリベンジを果たしますので、今後ともご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



### FW リーダー 大谷 洋平

今年の目標は「上の入替戦」です。FWは、フィジカルとフィットネスを強化して私大に負けない「強いFW」を目指しています。縦横無尽に走り、質実剛健にスクラム、モールを組み、より強く、より激しく、気持ちのこもったタックルで勝利を掴みたいです。

去年までの悔しさを忘れず、絶対にリベンジをする、という強い気持ちを持って厳しい練習に取り組み、目標を達成したいと思います。



### BK リーダー 石井 健一

BK リーダーをつとめさせていただくことになりました石井健一です。秋のリーグ戦でリベンジを果たすために、春シーズンは基本的な個人のスキルアップを中心に練習しています。“今年の

BKは違うな”そう思われるようなBKをつくっていきたくと考えています。

最後になりましたが、私たちの毎日はOBの方々をはじめ、たくさんの人の協力、支援で成り立っています。これからも応援よろしくお願ひします。



### 主務 豊島 慶雄

今年主務を務めさせていただきます豊島慶雄です。

今年もチームが円滑に活動できるように努力していきます。また、至らぬ点も多く、OB、OGの方々にご迷惑をおかけする時もあると思いますが、日々精進し、主務の仕事を成し遂げていこうと思っております。

またプレイヤーとしても、上の入れ替え戦という目標を達成するために技術を磨いていきます。

これからも神戸大学ラグビー部をよろしくお願ひします。

## 女子マネージャーのコメント



### 4回生 杉谷 茉悠

MGも総勢10名となりましたが、MG一丸となった最高のサポートができるように、先輩方に教えていただいたことを忘れず最後の1年悔いの残らないよう頑張りたいと思います。

### 4回生 田久保喜美

ラグビーに携わって3年間、勝った喜び、負けた悔しさ共に味わってきました。そんな経験が無駄にしないよう、今年は最大限バックアップし、喜んで泣けるような最高の1年にしていきたいです。

### 4回生 中山 亜委

今までのラグビー部での生活の中で学んだことを生かし、チームの目標達成に少しでも近づけるよう、神戸大学体育会ラグビー部の名に恥じないMGとして最後の年に自分の出来る限りのことをこの1年で出し切りしたいと思います。

### 3回生 真鍋 花菜

チームのため、今の自分が出来る最大限のことを常に実行したいです。

### 3回生 三宅 綾子

もう三回生だという自覚を持って、自分に出来る限りのことを精一杯やりたいです。

### 3回生 若林 明日香

4回生をしっかりとサポートしながらたくさんのこと

を学び、最大限の努力をしてクラブに貢献していこうと思います。

2回生 金田 恵里加

1回生で覚えた基本的な仕事もおろそかにせず、怪我の対処・テーピングをしっかりと身に付けていきたいです。何事も頑張ります。

2回生 吉村 茉莉

昨年に引き続き、積極的に多くのことを学び、チームのために何が出来るかを考え行動していきたいです。

1回生 笠川 亜里奈

マネージャーをするのは初めてですが、早く仕事を覚えて役に立てるようにがんばります!!

1回生 中村 紗也香

1回生なので、まずは力仕事・水仕事から頑張りたいと思います!! 一戦一戦を大事に選手と共に戦います。

Table with 4 columns: 回・学部, 氏名, ポジション, 出身校. Lists student members and their details.

◎主将、○副将・リーダー、△主務を示す。

神戸大学 選手名

Table with 4 columns: 部, 長, 氏名, (経路/経歴). Lists department heads and their backgrounds.

訃報ご通知

謹んでご連絡申し上げますと共に、衷心からご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

- 平成18年6月22日ご逝去 藤井 昭治氏 (S27卒)
平成18年5月1日ご逝去 吉澤 昌泰氏 (S50卒)
平成19年1月23日ご逝去 濱田 信氏 (S33卒)
平成19年2月25日ご逝去 喜田 修三氏 (S46卒)

平成19年度・夏合宿日程

ぜひ合宿所を訪ねて、現役選手への激励をお願いいたします。

期間 8月13日(月)~19日(日)

但し、13日は移動日、19日夕、菅平を出発

場所 長野県小県郡真田町菅平高原

リゾートハイランド美やざき

電話 0268 (74) 2082

麻疹感染で休校、クラブ活動も休止!

神戸大学では麻疹の二次感染が確認され、6月1日から12日まで全キャンパスで大学院を含む全学が休校、併せて部活動も休止となりました。ワクチン接種を2回受けると感染しないとされる。今回の大学生の麻疹流行はワクチンの1回接種で免疫が弱まった世代に起こったものと指摘されている。